

平成27年4月1日から平成28年3月31日に川崎医科大学附属病院14階西病棟へ入院された人工肛門造設患者さんへのお知らせ

課題名：人工肛門造設患者のストーマセルフケア指導に用いたパンフレットの有効性の検討

川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、人工肛門造設患者の平均年齢、性別、在院日数、人工肛門造設部位、セルフケアの主体者についての統計調査を行います。対象となるのは、平成27年4月1日から平成28年3月31日までに当病棟で人工肛門を造設された患者さんです。統計調査を行うことで当病棟における人工肛門造設患者の現状把握をすることを目的としております。

また、当病棟に平成27年12月1日以降に入院され、パンフレットを用いて指導を受けた患者さんには、パンフレットについての意見を求めるアンケートを実施させていただき、パンフレットの有効性について研究を行う予定です。アンケートのご返送をもって、研究参加への同意とさせていただきます。

- ・研究の成果は学会や学術論文として発表予定ですが、個人が特定できる情報を公表することはありません。
- ・研究についてご意見やお問い合わせがある場合や、ご自身のデータを使用されたくない場合は、お手数ですが下記の連絡先までご一報ください。
- ・本研究は結果に影響を及ぼすような外部の企業や団体からの研究資金はないため、深刻な利益相反の状態にはなっていません。

(連絡先)

川崎医科大学附属病院14階西病棟
電話番号：086-462-1111(内線14140)
担当者： 看護師 松尾 加奈